

令和2年度

国民健康保険事業状況

茨 城 県

本書利用にあたって

< 用語について >

$$(1) \text{ 診療費} = \text{入院費用額} + \text{入院外費用額} + \text{歯科費用額}$$

$$(2) \text{療養の給付等} = \underbrace{\text{入院} + \text{入院外} + \text{歯科} + \text{調剤}}_{\text{診療費}} + \text{入院時食事療養} \cdot \text{生活療養費} + \text{訪問看護療養費}$$

$$(3) \text{療養費等} = \text{入院時食事療養} \cdot \text{生活療養費差額支給分} + \text{療養費} + \text{移送費}$$

$$(4) \text{療養諸費費用額} = \text{療養の給付等費用額} + \text{療養費等費用額}$$

(5) 国民健康保険の対象者（被保険者）の区分について

国民健康保険の被保険者は、一般被保険者と退職被保険者等に分けられる。

年間平均被保険者数は、市町村は令和2年3月～令和3年2月、国保組合は令和2年4月～令和3年3月にて集計している。

< 診療費に係る諸率について >

$$(1) \text{ 受診率} \quad = \frac{\text{受診件数}}{\text{平均被保険者数}} \times 100$$

(100人当たり)

$$(2) \text{1件当たり日数} \quad = \frac{\text{受診日数}}{\text{受診件数}}$$

$$(3) \text{1日当たり診療費} \quad = \frac{\text{診療費}}{\text{受診日数}}$$

$$(4) \text{1件当たり診療費} \quad = \frac{\text{診療費}}{\text{受診件数}}$$

$$(5) \text{1人当たり診療費} \quad = \frac{\text{診療費}}{\text{平均被保険者数}}$$